一般競争入札公告

沖縄県立中部病院が発注する「津堅診療所医師住宅外壁等修繕」について、次のとおり、 一般競争入札(以下「入札」という。)に付するので、次のとおり公告する。

令和7年10月24日

沖縄県立中部病院 院長 天願 俊穂

- 1 一般競争入札に付する事項
- (1) 件名:津堅診療所医師住宅外壁等修繕
- (2) 場所:津堅診療所(うるま市勝連津堅 1331)
- (3) 作業の用件等:特記仕様書及び入札説明書等による
- (4) 履行期間:契約締結日から令和8年3月31日まで
- 2 一般競争入札参加資格要件

本件に係る入札に参加できる者は、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) 令和7・8年度、沖縄県の建設工事入札参加資格審査及び業者選定等に関する規定(昭和52年沖縄県告示第445号)第5条による建設工事入札参加資格者名簿に登録があること。また、建設業法(昭和24年法律第100号)第3条に定める建設業の許可を受けた者であること。
- (2) 過去2年度以内に沖縄県、国又は県内市町村が発注する、施設の改修工事又は修繕を施行し、完成・引き渡しが完了した実績を有する者であること。
- (3) 入札日から落札日までの間において、沖縄県の指名停止措置を受けていないこと。
- (4) 会社更生法 (平成 14 年法律第 154 号) に基づく更生手続き開始の申立てがなされている者、または民事再生法 (平成 11 年法律第 154 号) に基づき民事再生手続き開始の申立てがなされている者ではないこと。
- (5) 暴力団による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第2号に規定する暴力団、同法第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)または法人であってその役員が暴力団員ではないこと。
- (6) 社会保険(労働保険、健康保険及び厚生年金保険)に加入する義務がある者については、これらに加入していること。
- (7) 雇用する労働者に対し、最低賃金額以上の賃金を支払っていること。
- (8) 労働関係法規を遵守すること。
- (9) 沖縄県内に本社、支社、支店、営業所等を有すること。
- 3 一般競争入札に参加することができない者

- (1) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4第1項に規定する者及び 同条第2項各号のいずれかに該当すると認められる者で、その事実があった後3年間 の範囲内で知事が定める入札参加停止期間を経過していない者。
- 4 一般競争入札参加資格の申請方法等

本件に係る入札に参加を希望する者は、次に掲げる書類(以下「申請書等」という。)を申請期限内に直接又は書留郵便により提出し、入札参加資格の有無について確認を受けなければならない。なお、期限までに申請書及び資格確認資料を提出しない者、ならびに入札参加資格がないと判断された者は、本入札に参加することができない。

- (1) 提出書類
 - ア 一般競争入札参加資格確認申請書(第1号様式)
 - イ 沖縄県(沖縄県土木建築部)より通知される「入札参加適格合格通知書」の写し
 - ウ 入札参加資格の登録を申請する日前の直近2年間の都道府県税及び事業税に関し、 滞納がないことを証する書類
 - エ 同種・同規模契約の履行実績(第3号様式)及び実績を証する契約書の写し
 - オ 労働保険に加入していることが確認できる書類(加入業務がない場合を除く)申請 日直近の労働保険料の納入が済んだことがわかる書類の写し

例

- ・労働局からの収入済通知書(領収印があるもの)
- ・納付書・領収証書(領収印があるもの)
- ・口座振替結果のお知らせ(申請者名が入っている部分を含む)
- ・労働保険事務組合からの領収書等
- ・納入額の告知書と振込・口座振替明細等
- カ 健康保険・厚生年金保険に加入していることが確認できる書類 申請日直近の厚生年金・健康保険料の納入が済んだことがわかる書類の写し

例

- ・厚生労働省からの保険料納入告知額・領収済額通知書
- ・納付書・領収証書(領収印があるもの)
- ・領収済通知書 (領収印があるもの)
- 社会保険料納入証明書
- ・納入額の告知書と振込・口座振替明細等
- キ 社会保険に加入義務がないことについて申出書(加入義務がない場合)「第4号様式」
- (2) 提出先

沖縄県立中部病院 設備・調達課 安富 〒904-2293 うるま市字宮里281番地 電話番号098-973-4315 FAX番号098-973-4112

(3) 申請書等の受付期間

この公告の日から令和7年11月7日(金)まで(土曜日及び日曜日を除く。)のそれぞれの日の午前9時から午後5時までとする。

(4) 入札参加資格の審査結果

資格審査結果は書面又はFAXにより通知する。

(5) 入札参加資格の有効期間

入札参加資格を付与された日から契約締結日までとする。

(6) 入札参加資格に係る登録事項の変更

入札参加資格を有する者は、当該入札参加資格の有効期間内に次に掲げる事項に変更があったときは、遅滞なく、資格申請事項変更届を提出しなければならない。

- ア 商号又は名称
- イ 住所又は所在地
- ウ 氏名(法人にあっては、代表者の氏名)
- 工 使用印鑑
- オ 法人にあっては、資本金、基本金その他これらに準ずるものの額
- カ 電話番号
- (7) 入札参加資格の取消し等
 - ア 入札参加資格を有する者が、3 に掲げる者に該当するに至った場合においては、当 該入札参加資格を取り消し、又はその事実があった後、沖縄県病院事業局が定める期 間は競争入札に参加させない。
 - イ 入札参加資格を取り消したときは、当該取り消された入札参加資格を有していた 者にその旨を通知する。
- 5 入札日時及び開札の日時等
- (1) 日時 令和7年11月13日(木) 10時00分
- (2) 場所 沖縄県立中部病院 第3会議室
- 6 入札及び契約の手続きにおいて使用する言語ならびに通貨 日本語及び日本国通貨
- 7 入札保証金及び契約保証金
- (1) 入札保証金

入札金額の100分の5以上の金額を納付すること。ただし、次のいずれかに該当する場合は、入札保証金の納付を全部又は一部免除する。

ア 保険会社との間に沖縄県立中部病院長を被保険者とする入札保証保険契約を締結

し、その証書を提出する場合

イ 本県若しくは、本県以外の地方公共団体又は国(公社、公団を含む)と種類及び 規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結し、かつ、過去2年の間にこ れらのうち2つ以上の契約をすべて誠実に履行し、その実績を第3号様式にて提出 し、認められた場合

(2) 契約保証金

契約金額の100分の10以上の金額を納付すること。ただし、次のいずれのかに該当する場合は、契約保証金の納付を全部又は一部免除する。

- ア 保険会社との間に沖縄県立中部病院長を被保険者とする履行保証保険契約を締結 し、その証書を提出する場合
- イ 本県若しくは、本県以外の地方公共団体又は国(公社、公団を含む)と種類及び 規模をほぼ同じくする契約を数回以上にわたって締結し、かつ、過去2年の間にこ れらのうち2つ以上の契約をすべて誠実に履行し、その実績を第3号様式にて提出 し、認められた場合

8 入札書に記載する金額

入札金額については、仕様書にある機器を納品・設置するのに要する一切の費用を 含めた金額とする。落札決定にあたっては、入札書(第11号様式)に記載された金額 に当該金額の100分の10に相当する金額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数が あるときは、その端数金額を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者 は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、 見積もった契約希望金額の110分の10に相当する金額を入札書に記載すること。

9 入札に関する注意事項

- (1) 入札者は自己の印鑑を必ず持参すること。
- (2) 入札書、委任状には業務名及び業務を実施する場所をこの広告の記載に従い、記入すること。
- (3) 代理人が行う場合で委任状(第10号様式)の提出がない場合は、入札に参加することができない。なお、委任状は、代理人の印鑑では訂正できない。
- (4) 入札を希望しない場合には、参加しないことができるので、入札辞退届(第12号様式)を4(2)に掲げる場所に持参または郵送すること。

10 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札は無効とする。なお、無効な入札をした者は、 再度の入札に加わることができない。

(1) 入札参加資格のない者のした入札

- (2) 同一人が同位置事項について行った2通以上の入札
- (3) 2人以上の者から委任を受けた者が行った入札
- (4) 入札書の表記金額を訂正した入札
- (5) 入札書の表記金額、氏名、印影または重要な文字が誤脱し、または不明な入札
- (6) 入札条件に違反した入札
- (7) 連合その他不正の行為があった入札
- (8) 入札保証金が所定の金額に達しない者が行った入札

11 落札者の決定方法

- (1) 有効な入札書を提出した者で、予定価格の範囲内で有効な最低の価格を持って入札を行った者を落札第一候補者とする。
- (2) 落札第一候補者となるき同価格の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに当該 入札者にくじを引かせ、落札第一候補者を決定するものとする。この場合において、 当該入札者のうち開札に立ち会わないもの又はくじを引かないものがあるときは、こ れに代えて当該入札業務に関係ない職員にくじを引かせるものとする。
- (3) 落札第一候補者がいない場合は、直ちに再入札を行う。なお、再度の入札は3回 (1回目の入札を含む。)までとする。なお、最低制限価格未満の価格をもって入札 をした者は参加を認めない。
- (4) 再度の入札に付しても落札第一候補者がいない場合は、地方自治方施工令第167条 の2第1項第8号の規定に基づき、最低の価格をもって申込みをした者を優先交渉権 者として選出し、随意契約に向けた交渉を実施することとする。
- (5) 落札第一候補者に対して、後日改めて要求仕様書に沿った修繕が可能かを審査する。審査に合格した場合に、正式に落札者として決定する。

12 契約締結時期

落札者の決定後、7日以内に契約を締結しなければならない。ただし、契約担当者が特に指示したときは、この限りではない。

13 その他

- (1) 申請関係書類、入札及び契約手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨とする。
- (2) 入札に代理人が出席する場合は、委任状を当日提出するものとする。
- (3) 入札参加資格の適用範囲は、当該入札に限り適用するものとする。
- (4) 入札参加資格を認められた後であっても、当該広告「2一般競争入札参加資格要件」 に該当しない事実があった場合は、当該入札参加資格を取り消すものとする。
- (5) 当該広告途等に定めのない事項についても、地方自治法(昭和23年法律第67号)、

地方自治方施行令、沖縄県財務規則及び病院事業局財務規程に定めるところによる。

14 本公告に関する質問・回答

質問については、質問書(第9号様式)に質問事項を記載の上、以下のとおり提出する。

(1) 提出期間

公告日から令和7年11月7日(金)午後5時まで

(2) 提出場所

〒904-2293 沖縄県うるま市字宮里281 沖縄県立中部病院 設備・調達課 安富

電話番号 098-973-4111 (内線: 2335) FAX番号 098-973-4112

Email:(担当) yasutota@pref.okinawa.lg.jp

(3) 提出方法

質問者(商号または名称)及び連絡窓口(担当部門、担当者氏名、電話番号、メールアドレス)並びに一般競争入札等に関する質問内容を質問書(第9号様式)のWordファイルに簡潔にまとめて記入の上、(2)のEmailへ電子メールにファイルを添付し、期限必着にて送信すること。なお、電子メールの着信確認は、送信者の責任において行うこと。

(4) 回答方法 令和7年11月11日(火)までに中部病院ホームページに掲示する。